

◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

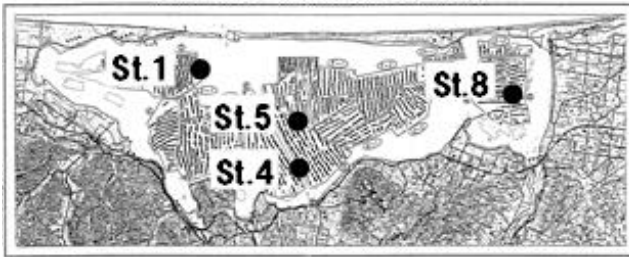
9月17日に湖内4地点で付着生物のラーバ調査を行った結果、イガイ（シュウリガイ）ラーバは平均で185個/トッ出現しており、前回よりも増加していました。

ホヤ類（ザラボヤ、ユウレイボヤ、エボヤ）のラーバは地点によりばらつきがありましたが、平均でザラボヤが40個/トッ、ユウレイボヤが49個/トッ、エボヤが31個/トッ出現しており、エボヤが減少していました。

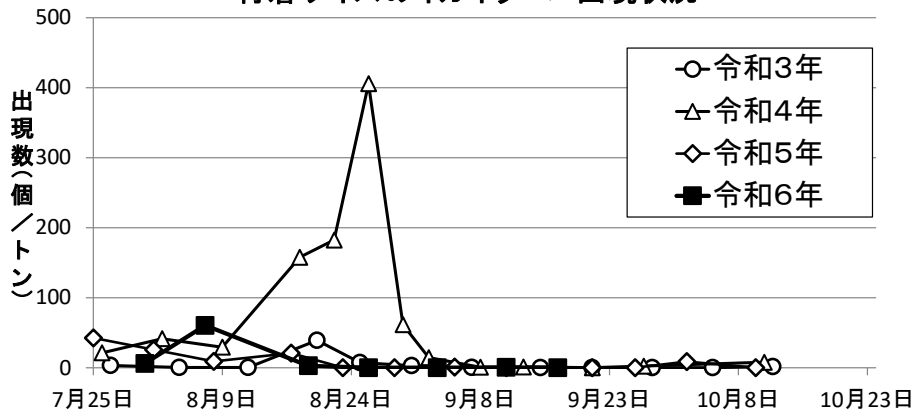
付着物ラーバの出現状況

イガイラーバ	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	0	169	43	22	58
150 ~ 160	0	109	32	41	46
160 ~ 170	17	44	36	16	28
170 ~ 180	35	27	4	27	23
180 ~ 190	13	5	4	16	10
190 ~ 200	13	5	4	11	8
200 ~ 210	4	0	0	0	1
210 ~ 220	9	5	7	3	6
220 ~ 230	0	0	0	0	0
230 ~ 240	4	0	11	0	4
240 ~ 250	0	0	0	0	0
250 ~ 260	0	0	0	0	0
260 ~ 270	0	0	0	0	0
270 ~ 280	0	0	0	0	0
280 ~ 290	0	0	0	0	0
290 ~ 300	0	0	0	0	0
合計	96	365	141	137	185
200 μm以上	17	5	18	3	11
	18%	1%	13%	2%	6%
260 μm以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ザラボヤ	8	18	22	113	40
ユウレイボヤ	25	38	84	49	49
エボヤ	8	30	78	8	31

付着物ラーバ関連調査地点図



付着サイズのイガイラーバ出現状況



ホヤ類の出現状況

